

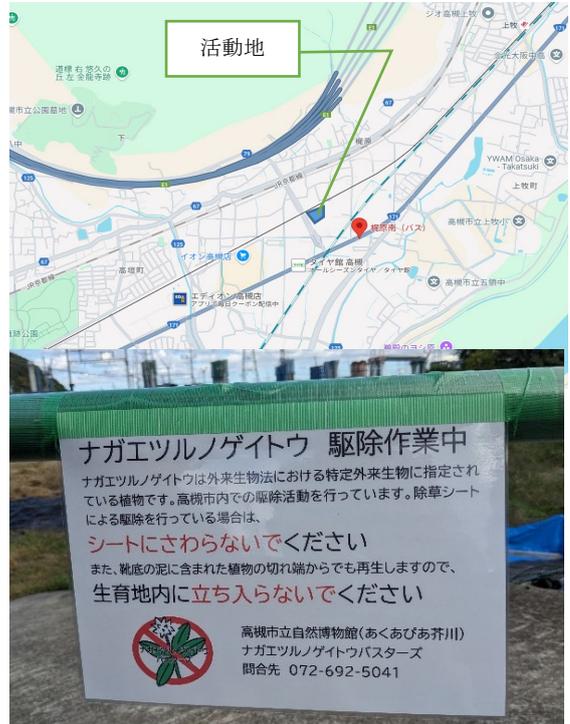
2024 インターンシップ 11月6日
(外来植物駆除：ナガエツルノゲイトウバスターズ) 活動報告

日時：11月6日（水）10：00～12：00（高槻市梶原/高槻市営バス「梶原南」10：00）

参加：大学連携インターン生1名（大阪公立大学農学部緑地環境科学科3年早司海星さん、指導：高田みちよ：あくあびあ芥川総括学芸員）、参加10名。

天候：晴れ

活動：活動地一帯は貸農園となっており、借主の了解を得て、ナガエツルノゲイトウバスターズが月2回の駆除活動を行っている。駆除は人力による根からの駆除と除草シートのマルチングによる発生抑制であり、長年の継続の努力により当初は畦畔一面を覆う状態であったナガエツルノゲイトウが、現在はポツポツと散見される程度にまで減少している。今回の駆除活動は、一帯を歩いて回り、見つけ次第、根を掘り出し、掘り出せなかった根には除草剤を振りかけるという内容であった。



ナガエツルノゲイトウの見分け方と駆除方法のレクチャー



除草シートの脇から発生するナガエツルノゲイトウを駆除

感想：早司海星さん

今回のインターンシップでは、特定外来生物であるナガエツルノゲイトウの防除の方法や、それらの難しさを知ることが出来た。茎は数 cm、根は数 mm の断片からでも再生して繁茂してしまうことや、深いところに根を張り、2週間程度で同じところからまた生えてきてしまうことを知って驚いた。

報告：藤原 宣夫